

持続的生産強化対策事業のうち茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業に関する事業評価票

										評価機関名	関東農政局
都道府県名	市町村名	事業実施主体名	対象作物・畜種名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容		成 果 目 標 の 達 成 状 況			具体的な取組内容	農林水産省生産局、政策統括官、地方農政局（北海道農政事務所、内閣府沖縄総合事務局）の評価所見
							基準年 平成30年度	目標年 令和5年度	達成率		
埼玉県	さいたま市	一般社団法人 埼玉県茶業協会	茶	令和元年	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1％以上増加 (単位:％)					・検討会の開催 ・茶の改植等の実施	埼玉県育成品種への改植等の実施及び省力化・低コスト化に資する取り組みを行ったことで、成果目標を達成した。
					2	2	-	2.0	100.0% 達成		
					第6の2(2)エ(イ)に規定する産地の省力化・低コスト化に資する取り組みを1つ以上取り組む。						
					3	3	-	3	100.0% 達成		
静岡県	静岡市	静岡県経済農業協同組合連合会	茶	令和元年	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1％以上増加 (単位:％)					・検討会の開催 ・茶の改植等の実施	改植・台切りによる茶樹の若返りなどに取り組んだほか、省力化・低コスト化に資する取り組みを行ったことで、成果目標を達成した。
					4	4	-	4.8	120.0% 達成		
					第6の2(2)エ(イ)に規定する産地の省力化・低コスト化に資する取り組みを1つ以上取り組む。						
					3	3	-	3	100.0% 達成		
東京都	港区	日本茶輸出促進協議会	茶	令和元年	相手国のMRL基準をクリアする茶園面積又は出荷量の全事業実施面積又は事業体主体における総出荷量に占める割合を直近値より5ポイント増加					・検討会の開催 ・栽培実証ほの設置 ・課題等解決のための調査・分析 ・実需者と連携した商品開発	計画当初の目標年度については残効性のある農業やMRL基準の厳しい農業が検出されたことにより目標が未達成であった。 改善計画を作成し、栽培管理を徹底したことで成果目標を達成した。
					64	10	54	89	350.0% 達成		
群馬県	安中市	ぐんまシルク開発協議会	繭・生糸	令和元年	新たな販路を1以上拡大する。 (ぐんま細の6A格生糸の販売先)					・検討会の開催 ・消費者・実需者ニーズ等の把握 ・実需者等と連携した商品開発	計画当初の目標年度についてはコロナ禍による和装業界での需要減退により目標未達成であった。 改善計画を作成し、広報活動の強化や絹業者との商談を積極的に実施することで成果目標を達成した。
					5	5	0	5	100.0% 達成		
千葉県	白井市	千葉薬用機能性植物生産推進協議会	薬用作物 (トウキ・フタバムグラ・ハンシレン・イヌホウズキ・ゴボウシ)	令和元年	実施地区において、事業で取り組む薬用作物の合計の生産量を50％以上増加 (単位:t)					・検討会の開催 ・栽培実証ほの設置 ・関連設備・農業機械の開発・改良	播種や収穫作業のための機械を導入したものの、機械では対応できない部分は人手による作業が必要であった。 計画当初の目標年度については、主な生産者の経営悪化による労働力不足や栽培を断念した品目があったことから、成果目標が未達成であった。 改善計画を作成し、品目の見直しや労働力の確保に努めたものの成果目標を達成出来なかったため、以下の取組を盛り込んだ改善計画の提出を求め、引き続き目標達成に向け努力するよう指導を行う。 ・更なる労働力確保に向けた取組 ・栽培する薬用作物の見直し ・栽培管理の徹底
					2.8	2.24	0.56	0	-25.0% 未達成		